

# わくわく

Vol.  
**18**  
2021年3月

## 「図書館サービス」を支えるしごと



調布市福祉作業所等連絡会

「世界の虫たちメモ帳」誕生ストーリー  
みんなにやさしいまち調布「西田医院」

## 調布市福祉作業所等連絡会 加盟団体

(N)=NPO法人、(福)=社会福祉法人、(一社)=一般社団法人、(株)=株式会社、(有)=有限会社



### 障害のある人の仕事や活動の場

- (福)新の会  
はあと・ふる・えりあ:042-490-8625  
ペーカリー&カフェ「ふあんふあ〜れ」:042-490-8637
- (N)エクセルシア  
リサイクルショップ 不思議屋:042-489-3754
- (福)大泉旭学園  
旭出調布福祉作業所/喫茶「はにかみや」:042-485-5885
- (福)くすのき会  
調布くすの木作業所:042-486-9129  
シェア:042-481-1157/かれーや:042-440-2534  
結の里:042-442-2023
- (N)クッキングハウス会  
クッキングスター:042-498-5177  
レストラン クッキングハウス:042-488-6369  
ティールーム クッキングハウス:042-484-4103
- (N)高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム  
調布ドリーム/リサイクルショップ夢市:042-444-3068
- (株)コルポート/コルポート調布office:042-444-4169
- (福)新樹会  
創造農園:03-5314-7081  
カフェ「空と大地と」:03-5314-7082
- (福)葉立ち会/こひつじ舎:042-488-4433
- (N)爽々苑  
爽々苑:042-480-8294  
爽々苑やわらぎの家:042-481-6262
- (N)だいち  
だいち調布事業所:03-6279-6482  
だいち調布第2事業所:042-426-9555  
だいち調布第3事業所:03-5315-5981
- (福)調布市社会福祉協議会  
調布市希望の家 本場:042-481-7700  
調布市希望の家 分場:03-3305-7737  
希望の家深大寺:042-426-8577  
障害者地域活動支援センター ドルチェ:042-490-6675
- (福)調布市社会福祉事業団  
すまいる 本場/フレッシュペーカリーすまいる:042-481-7723  
すまいる 分室/ペーカリー&カフェ「ほっとれ〜」:042-426-9481  
デイセンターまなびや:042-442-9552  
そよかぜ:042-481-7663  
ちょうふだぞう:042-487-4552
- (N)調布心身障害児・者親の会  
びいす:042-230-9776  
下石原びいす:042-480-5775
- (福)調布を耕す会  
しごと場大好き:042-486-1022  
しごと場大好き国領:042-444-3733  
カフェ大好き:042-481-3933
- (N)羽ばたく会  
めじろ作業所:042-443-1633  
カフェギャラリー「さえずり」:042-444-8818



### 障害のある子どもたちの 放課後や余暇活動の場

- (N)ひなげしの会  
第1ポピーの家:042-483-4230  
第2ポピーの家:042-483-7090  
第3ポピーの家:042-426-7506
- (N)ファーストステップ  
ファーストステップ(就労)/Gallery&Café Pedalo:042-426-4223  
ファーストステップ(生活):042-444-1573
- (N)Mito Project / natural meal & cafe キナリヤ:03-6676-9627
- (N)ゆうゆうくらぶ/ゆうわ〜く:042-430-0844
- (N)らぶらんど/らぶらんど調布:050-3578-1395
- (N)リフレッシュ工房/リフレッシュ工房:042-486-4531
- (N)わかばの会  
わかば事業所 042-486-3174  
わかば第一事業所 042-484-1360  
わかば第二事業所 042-488-2870
- (有)アイ・ファクトリー/ハッピーテラス調布教室:042-426-8903
- (株)絆/放課後等デイサービス といろ:042-444-6959
- (株)シエンズ/放課後等デイサービス たんぼぼ:042-444-0471
- (一社)生活支援ネット  
アーリーバード:042-446-2550  
アーリーバード柴崎:042-499-6030
- (福)調布市社会福祉協議会  
放課後等デイサービス びっころ:042-490-6675
- (福)調布市社会福祉事業団  
調布市立ゆずのき学童クラブ:042-444-6644
- (N)ちょうふの風/ちょうふの風:042-444-5514
- (N)なないろの会  
クレヨンキッズ:042-490-3933  
れいんぼー:042-499-6777
- (N)にこにこの会  
にこにこキッズルーム:042-499-5660  
放課後等デイサービスふくふく:042-444-7807
- (株)ファミリーホーム/ドリームボックス下石原:042-444-7155
- (N)ふみ月の会  
ふみ月チャレンジ染地:042-486-9901  
ふみ月チャレンジたま川:042-446-0633
- (株)ベイフォアード  
わかば仙川店:03-5969-9047  
わかば西調布店:042-426-7982
- (N)ポコポコ・ホッピング  
ポコポコ・ホッピング神代団地:042-483-1114  
ポコポコ・ホッピング富士見町:042-486-5922
- (N)Green Apple  
放課後等デイサービス Green Apple調布ヶ丘:042-444-4216
- (一社)ライフタイムコンディション/ KIZUNA調布:042-444-1980

調布市福祉作業所等連絡会ガイドブック  
わくわく

わくわく18号  
2021年3月発行  
発行 調布市福祉作業所等連絡会  
調布市布田2-26-8-101  
042-481-3201  
fuku-renraku@tbz.t-com.ne.jp

編集 NPO法人ちょうふ子育てネットワーク・ちょこネット  
デザイン 古田 裕(FULL\_DESIGN)  
写真 楠 聖子

調布市福祉作業所等連絡会  
ホームページ



予約本を「すぐ」に「近所」で借りられるワケ

# 図書館サービスを支える 作業所のしごと

日頃何気なく使っている地域サービスの裏で活躍している福祉作業所のしごと。今回は「図書館メール便」業務に密着しました！



予約した本は、最速で当日中に指定の図書館で受け取ることができます。

ほぼ毎日、数千冊の本を配送  
福祉作業所が支えるサービス

調布市内には中央図書館と10カ所の分館があり、私たちはそのどこからでも他の図書館にある本の取り寄せ、返却ができます。この11図書館の間を行き来する膨大な本の運搬を担っているのが福祉作業所の人たち。ほぼ毎日、午前と午後巡回して一日平均130箱（1つのコンテナに40〜50冊の本が入り、重さは最大20kgほど）、つまり5、6千冊の本を各図書館に届け、それと同じ位の量を回収しています。予約、返却本がたまると休館日明けには便を増やすことも。予約した本を近所ですぐに受け取れるのは、この「図書館メール便」があつてこそ、なのです。

Start!

中央図書館

中央図書館地下書庫。職員が館ごとに予約本を振り分けます。

行ってきます！

宮の下分館

高く積んだコンテナには本がぎっしり。10館分の荷物を地下駐車場で車に積み込み、いざ出発！

染地分館

分館に本を届けたら、ほぼ同じ位の量を回収し積み込みます。

佐須分館

神代分館

緑ヶ丘分館

若葉分館

調和分館

国領分館

富士見分館

深大寺分館

中央図書館

Goal!

ただいま  
戻りました！

1日2回、スピーディーに巡回

文化会館たづくりにある中央図書館を午前9時過ぎに出発。10館を回って午前11時過ぎに戻り、各館から預かった本を返却。午後も同じコースを回ります。

雨や雪でも休まない  
大事なしごと

図書館メール便は、市内にある8つの事業所が分担していて、取材した日は「しごと場大好き」さんの担当。本がぎっしり詰まった重いボックスを、颯爽と運ぶ姿はさすが！各分館での5分ほどの滞在時間には職員の方たちとの交流を楽しみ姿も。取材日は好天に恵まれましたが、雨や雪の日も休むことはありません。大切な本を濡らさぬようにと体力も神経も使います。だからこそ「地域の役に立っている」と実感、やりがいにつながっています。



富士見分館も階段で。コース終盤ですが、疲れもなんのその。2箱まとめて運ぶメンバーも！

大切な本たちだから重くてもしっかり持ち、丁寧に扱います。

国領分館。2階入り口へは階段しかないため、重いボックスを担ぎ人力で上り下り。これはハード！

出入りの際は元気にあいさつ。用意された本を速やかに搬出。

若葉分館に到着。効率良いルートで移動し予定どおりに巡回中。

予約本を「すぐ」に「近所」で借りられるワケ  
図書館サービスを支える  
作業所のしごと



仲間と働くことが  
楽しいから、大変なしごと  
も頑張れます！

チームで助け合って働く  
喜びもやりにい

午前中の仕事が終わったところ  
でほっと一息。働いた後ならでは  
の清々しい表情が素敵です。「(腰  
への負担を軽くするよう)腰ベル  
トをして頑張っています。きつい  
けど、みんなの役に立つ仕事だと  
思います」とメンバーの一人。  
この日メンバーに同行した「し  
ごと場大好き」の上野秀幸さん  
もお話を伺いました。「チームで働  
く中で、例えば足腰があまり強  
くないメンバーがいたら自然とカ  
バーするなど、各自が周りの様子  
や自分の役割を意識しながら動い  
てくれていると感じます。新しい  
メンバーが入るとうれしくてみん  
なで一所懸命サポートしますし  
ね。一緒に働く楽しさと、地域の  
人の役に立つ『誇れる仕事』だとい  
うことが、頑張る原動力かなと思  
います」



「一人ひとりのその日の体調や気持ち  
を含めたコンディションをよく見なが  
ら支援しています」と上野さん。

迅速な図書貸出サービスには、欠かせない存在です

調布市立図書館 和田 徹さん

調布市の図書館の蔵書は約  
140万冊、年間の延べ貸し出し  
数は約240万冊。その膨大な数  
の貸し出しと返却という、図書館  
の根幹サービスが円滑に回るのは  
「図書館メール便」があつてこそで  
す。最速で当日中、在庫があれば数  
日で指定の図書館に届くという予  
約本到着の早さも、ほぼ毎日1日  
2回ずつ回ってくださっているお  
陰、図書館職員にとっては、作業所  
の皆さんの明るく元気なあいさつ  
を聞くのも励みになっています。  
コロナ禍だからこそ、人の集ま  
る場所に行かなくても近所で読み  
たい本を受け取ることができるの

は貴重なサービス。大変な仕事で  
はありますが、これからも福祉作  
業所の皆さんに、ぜひお任せした  
いと思っています。

「調布市立図書館」  
で検索！

<https://www.lib.city.chofu.tokyo.jp/>

図書館の端末やご自宅のPC、スマ  
ホなどから、蔵書の検索、貸出予約  
ができます。予約した本はご指定の  
図書館で受け取ることができます。



他にもあります！  
支えるしごと

- 公共機関のメール業務  
市役所内、市内公共施設間、都庁や他  
市区町村間の文書の集配。
- 広報紙等の配布  
「調布市ごみリサイクルカレンダー」「地  
域活動情報紙 じょいなす」「ふくしの  
窓」など市の広報紙を各家庭に配布。
- 公共施設の清掃  
市営駐輪場、市内の公園・児童遊園、  
こころの健康支援センター、リサイク  
ルセンター管理棟などの清掃業務。

逸品誕生  
ストーリー  
vol.1

絶妙イラストが見て楽しい、使ってうれしい  
「世界の虫たちメモ帳」ほか



個性光るイラストの力に  
押されて商品化

思わず目を引く、色鮮やかでリ  
アルな虫のイラスト。手の平に収  
まるミニサイズなので、インパク  
トある絵でも主張しすぎず、けれ  
ど個性的でお洒落なメモ帳です。  
一冊で5種類の柄が楽しめるの  
もうれしいところ。これで一冊  
100円とは！つい何冊も欲し  
くなってしまうそうです。

実は「世界の虫たちメモ帳」以外  
にも、個性的で素敵な絵柄のメモ  
帳がたくさんあるとのこと。いつ  
たい、どんな方々が作っているの  
でしょう？ めじろ作業所の、大



「どのイラストも味わい深いで  
す」と話す、施設長の大澤さん。



「メモラグビー」作者さん。とに  
かく絵を描くのが好き。



基本情報  
羽ばたく会 めじろ作業所  
カフェギャラリーさえずり

調布市国領町1-3-1  
042-443-1633



メモ帳は併設のカフェでも販売。お気に入りの  
イラストでオリジナルメモの制作依頼も可。



身体障害者の就労支援施設。主に印刷、軽  
作業などを受注しています。

めじろ  
作業所

福祉作業所セレクトショップ「若草」で見つけ  
た逸品をシリーズで紹介しています。今回編集部  
が一目惚れしたのは色彩豊かな小さなメモ帳。  
制作元のめじろ作業所にお邪魔しました。

逸品に出会える場所 セレクトショップ「若草」… 手造りスイーツ、1点物ハンドメイド作品など、市内の福祉作業所選りすぐりの品を展示販売  
しています。(調布市総合福祉センター1階 月・水・金 10時～15時)

いろいろな個性が集うから楽しい「福祉の現場」。働く人たちにその魅力ややりがいをインタビュー！

## 人と地域、多様な分野のつなぎ役に

調布市希望の家 本場 本田裕人さん

「やりたい」でできた」を一緒に探し、見つける喜び

調布市社会福祉協議会(以下、社協)が運営する「調布市希望の家本場」の現場責任者を務める本田さん。生活全般においてその方らしい暮らしとはどのようなものかをメンバーと一緒に考え、作っていくことに責任とやりがいを感じています。時間をかけてその方に寄り添っているうちに、一見問題行動と思われたことについて、その背景が見えてきたり、意欲的に取り組める活動が増えたりすることもあります。その方の「可能性が広がった」「生活の質がより良くなった」と感じた時はうれしいです。また、社協として大切にしているのが地域とのつながりです。家庭等からの余剰食品を必要な方に届ける「フードバンク調布」の食品運搬を担っていることもその一つ。今後は、自らの経験や様々な人と出会える社協の強みを生かして、分野と分野をつなぎ、制度のはざまにいらっしゃる方たちの支援などにも関わっていききたいです」

一人一人個性的なメンバーとの関わりが楽しい。作業中の何気ないおしゃべりで笑顔に。



一人一人個性的なメンバーとの関わりが楽しい。作業中の何気ないおしゃべりで笑顔に。



**調布市希望の家 本場**  
知的障害の方のための通所施設。受託作業や工芸品の制作など幅広い作業を提供しその人らしい地域生活を支援しています。  
調布市富士見町2-16-33  
042-481-7700

農業高校出身の経歴を生かし農園事業を一手に担当

40年以上の歴史を持つ精神障害者就労支援施設が、2年前に支援内容を大幅にリニューアル。中でも特徴的な農園事業を担当しているのが園原さんです。「敷地内と隣2か所の有機農場からの朝採れ無農薬野菜やハーブを併設のカフェ「空」と大地と」で提供、直売しています。農作業は人を元気にする作用があるのだと思いますが、最初は事業所に来るのもやっとだった方が、少しずつ自分の体調や気分の波と付き合いながら通う

## メンバーに学びながら共に成長

創造農園 園原 空良さん

頻度が増え、自分から様々なことに取り組まれている姿には心打たれます。年齢的には私より年上の方がほとんどなので、人生の先輩として教えてもらうことも多いです。支援者とメンバーの区別なく、提案したことを「やってみましょう」と言ってくれる自由な雰囲気がある魅力。地元の方にファンも多い野菜の直売も、メンバーのアイデアからなんです。一緒に働き一緒に作っていく、共に成長しているという実感がやりがいになっています」



土づくりから根気よく、大切に育てた野菜たち。農業高校時代に学んだ知識も役立ちます。



**創造農園**  
精神障害の方のための通所施設。PC、農園、清掃、手芸・陶芸など様々な作業メニューを用意。カフェ「空と大地」と併設。  
調布市東つじヶ丘2-27-1  
03-5314-7081

## みんなにやさしいまち ちょうふ

「障害のある人が利用しやすい」場所は誰にとってもやさしい場所。障害がある人に配慮がある施設やお店などをシリーズで紹介します。



院長の西田伸一先生は、日頃から気軽に相談ができる「かかりつけ医」を持つ大切さを訴えています。「調布市医師会会長として市の障害者総合計画策定などに関わる中で、知的障害のある、特に成人の方がほとんど医療とつながっていない状況に気がきました。障害のある人は自分から症状を訴えたり自覚したりすることが難しい場合があり、だからこそ普段から様子を把握してもらえらる馴染みのかかりつけ医を作ることが必要です。しかし実際に当事者の方に伺うと、「診療待ちが難しい」「付き添い

## 誰もが安心して利用できる 「かかりつけ医」

柴崎 西田医院

障害のある人こそ日頃から医療につながってほしい

の負担」など私たちが思っていた以上に受診に困難さを感じておられる。医療の世界はまだまだ、障害への理解が希薄だと感じました」  
西田医院も診療所として少しずつ取り組み始めています。「まだまだ不十分ではありますが、バリアフリーや院内点字ブロックの設置、待合室で待てない方のための呼び出しブザーなど障害のある方にも対応できるよう工夫しています。これは調布市医師会としても取り組むべき課題。皆様のご意見を聞きながら、障害のある方が負担なく受診できる医療環境を作っていききたいです」



待合室はバリアフリー。手すりや、視覚指示などの工夫もされています。



待合室の外でも使え、順番待ちの負担が減る「呼び出しブザー」。



**西田医院**  
(内科・外科・小児科)  
調布市柴崎1-64-13  
042-483-1350

## 「わくわ〜く」が生まれ変わりました！

「わくわ〜く」を発行している調布市福祉作業所等連絡会(市内の障害児者事業所等の集まり)は、事業所のメンバーの生活や仕事の中の「わくわ〜く」を増やすべく各所と連携し活動中です。本誌では、メンバーや連絡会の活動の様子をお伝えしています。今年度は「市長との懇談」もオンラインで実施するなど、各イベント等もコロナ禍で様々工夫をこらしての活動となりました。



「わくわ〜く」編集委員一同

### ご意見、ご感想募集

わくわ〜くへのご意見、ご感想をぜひお寄せください。二次元コードのフォームにてお送りください。



調布市内の福祉作業所や放課後等デイサービスでは、ボランティアや職員の募集を行っている施設もあります。詳細は各事業所にお問い合わせください(本誌裏表紙に一覧)